



2013

# 第26回全国健康福祉祭こうち大会 ねんりんピックよさこい高知

## 長寿の輪 龍馬の里でゆめ交流

香南市  
ソフトボール  
サッカー

### その他

#### 森林所有の皆さんへ

森林の間伐・除伐・作業道開設などの森林整備をする場合、さまざまな補助金制度があります(間伐68%の補助、再造林90%の補助等)。

補助金の採択には林齢や施行地面積などの条件がありますので、森林整備を検討している方は、お気軽に県、森林組合にお問い合わせください。

■問い合わせ  
高知県林業改革課  
088-821-4602  
高知県中央東林業事務所  
53-0657  
香美森林組合  
59-2004

#### 香我美市民館耐震工事

左記の期間、香我美市民館の耐震化および設備の老朽化に伴う工事が行われます。

#### ■工事予定期間

25年8月中旬～12月  
期間中、各研修室の利用が不可または制限されます。また、駐車場も工事足場の設置等で手狭となりますので、工事期間中の駐車場への出入りは特にご注意ください。

#### ■問い合わせ

香我美市民館



#### 無保険(無共済)での運行は犯罪です!

全国の交通事故の死者数は年々減少傾向にあるものの、平成24年の事故発生数は約67万件、死傷者数は約83万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に義務付けられており、自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反ですのでご注意ください。

#### 違反広告物の一斉除去

9月1日から10日までは「屋外広告物適正化旬間」です。

この間、屋外広告物のルールを知っていただくための啓発活動を行うとともに、9月10日(火)には、電柱や信号機、道路標識、ガードレールなどに張られた「張り紙」、「張り札」などの条例に違反している屋外広告物に対して、県内一斉に

#### ■問い合わせ

高知県中央東土木事務所  
道路管理課  
088-863-2175

平成25年度  
国民健康保険 第3期  
の納期限は  
9月30日(月)です。  
期限内の納付をお願いします。

### 第9回 土佐よさこいツアーウォーク

- 日程 香南市内/10月19日(土) 25km・13.5kmの2コース  
安芸市内/10月20日(日) 20km・10kmの2コース
- 時間 8:15~14:00 ■申込み締切り 9月30日(月)
- 参加料 事前申込み 2,000円、当日申込み 2,500円
- 申込み方法 郵便振り込みまたは、直接、市役所や各支所等にある参加申込書に参加費等を添えて提出。
- 申込み・問い合わせ 市役所生涯学習課 ☎57-7523



#### 秋の全国交通安全運動

■期間 9月21日(土)～30日(月)  
■運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

#### ■重点目標

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進および、自転車前照灯の点灯の徹底)
- ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶



毎年恒例の秋の全国交通安全運動が始まります。管内でも取締りの強化や各種交通安全行事などを実施し、交通安全意識の向上に取り組みます。

#### 少年の家出や非行を防ぎましょう

楽しい夏休みが終わった9月は、少年の家出が一番多い時期です。

家出の理由としては、休み中の生活リズムの変化や、思春期の子どもの自我の芽生えから親への批判的な態度として、また「宿題ができていない」、「嫌な友達に会いたくない」等といった現実逃避等が考えられます。

家出中には食費や交通手段等に困り、窃盗や恐喝などの犯罪に手を染めてしまったり、犯罪被害者やトラブルに巻き込まれてしまつことも多くあります。



◆家出や無断外泊を防ぐために  
★家庭での「話し合い」にならないよう、まず、子どもとの話をゆっくりと聞き、保護者の気持ちを伝えるようにしてあげてください。  
★「家が一番」と思える家庭環境を作りましょう。  
★地域の皆さんから子どもたちへ温かな一声をかけ、地域ぐるみで子育てをしましょう。  
(香南警察署内・香南地区地域安全協議会地域安全アドバイザー・長田麻紀 ☎55-0110)

第60回を迎えたよさこい祭り。同時に私が初参加してちょうど30年が経ち、スタッフとしての活動も10年以上に。



チームスタッフの内容は、踊り子さんの周りに付いて盛り上げながら、一緒に祭りを楽しむことを基本とし、当日の雑務を一手に引き受けています。いつしか我々はチームのみならず

ら「七人衆」と呼ばれるようになりまし。

当然7人だけでなく、踊りのスタッフもいますが、日ごろの練習から距離感が近い分、極力踊り子さんとのふれあいを大切に

## よさこい第60回で30周年

もらいたいため、手を借りることはあまりありません。ここ5年ぐらい、会場を回り

然に行ってきたことです。しかし、何も一人でやることではないと気付き、今年からは

七人衆のみんなに、気がついてからお願ひねと呼びかけました。が、意識しないと大人でもできませぬ。何故拾うのか理由付けがないと行動に出ないので、す。ですから

が上手い踊り子にかけられませんが、逆にお客さまに対して、応援していただいた方や、きくと観光でいらしたであろう方にも一方的にお渡しします。こうしてみると、チームだけでなく、観光にも貢献している気がするので、来年も皆さまに楽しんでもらえるように私も一緒に楽しみます。

あさよじ

※市内在住者に、コラムを書いてもらうコーナーです